



内容

1. ヒューマンエラーとは

- 1.1 ヒューマンエラーをどう捉えるべきか
- 1.2 ヒューマンエラーに対する誤った考え方

2. ヒューマンエラーの事例とエラーの種類

- ・羽田空港滑走路衝突事故
- ・誤造影剤投与による事故
- ・園バス置き去り事故
- ・欠席者を合格にした入試ミス
- ・福知山線事故

3. 人間の行動の基本特性を考慮したエラー防止の考え方

- 3.1 人間の基本特性
- 3.2 周りの要因の改善が必要

4. ヒューマンエラーの分類

- ・誤確信エラー 「違っていた・わからなかった」エラー
- ・未達成エラー 「知らなかった・できなかった」エラー
- ・効率優先エラー 「してしまった」エラー
- ・安全行動省略エラー 「しておけばよかった」エラー

5. ヒューマンエラーの防止

- 5.1 やっても意味がない対策
- 5.2 エラーの種類に応じた防止策
- 5.3 外的手がかり
- 5.4 支援ツール
- 5.5 DXによるヒューマンエラー防止

6. 組織と安全(品質)

- 6.1 組織として取り組むこと
- 6.2 安全文化
- 6.3 Safety-I とSafety-II
- 6.4 レジリエンス